

26年 9月 10日

## プロジェクト報告書

団体名 夢舞台

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. プロジェクト名

システムキッチン導入での調理・収納スペース確保及び自立支援

### 2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

夢舞台は皆で団らんをかこむ共有スペースのリビング・ダイニングを常に清潔に保つことを心がけています。家庭での居場所を失くし、若くして自立を強いられる子ども達が日中働きに出掛け、疲れて帰宅したときに安心して羽を伸ばすことのできる空間造りをしています。

しかしもともと中古物件を購入しているため、既に築 20 年が経過しておりキッチンの扉が外れかけたりガスコンロの火が点かない時がある等、徐々に老朽化が目立ってきました。

多い時は 10 人以上の食事を朝・晩と用意しているキッチンが狭く、どうしても大鍋や調味料など収納し切れず雑然としてしまいます。また虐待や不登校など子どもたちは学校や家庭で料理を教わる経験がほとんどなく、自立に向けて料理を教えて欲しいという子どもが少なくありません。

そこでシステムキッチンを導入して限られた空間をすっきりとさせ、子どもたちと一緒にキッチンに立つことや、皆と一番長く過ごすダイニングキッチンがより明るい雰囲気となることを目指しています。

### 3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

埼玉県内の自立援助ホームが常に飽和状態にある中、入居依頼が増え続けています。児童相談所の一時保護所に高齢児の子どもたちが半年～1 年、行く先がなく自由に外出もできない状態で待機しています。その現状を受けて今年度春より定員を 6 名から 2 名増やし、8 名定員となりました。多い時はスタッフ含め 10 人以上が食卓を一緒に囲み、古く狭いキッチンでは食材を広げたりたくさんの鍋や調理器具を収納するスペースがありません。そこで機能的な収納を備えたシステムキッチンを導入しスペースの有効活用、また自立に向けて生活する子ども達と一緒にキッチンに立ち、食の大切さや料理を教えるスペースが確保できるための改善を考えています。

### 4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

収納の拡大については、準備段階から十分に検討しキッチン選びを行いました。

定員を 2 名増やしたことにより、食器の数、備蓄の食料、ダイニングスペースに増えるイスの数など空間を潰してしまうことが一番の難点でした。システムキッチンの導入で生活空間も守られ、本来大事にしたいと願っていた団らんを囲むことが以前と変わらずに保てるということは何よりの効果だと思っています。

## 5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

開放的かつ清潔感のあふれる空間となりました。収納、調理のしやすさ等、以前よりも格段に作業がしやすくなり、子どもたちと関わる時間も長く持てるようになりました。併せて、子どもたちも広く綺麗になったキッチンに立ちたいと、積極的に食事作りや片付けを手伝ってくれています。

会話の糸口は、些細な日常にあり、同じ空間をどこで、どのように過ごすかということを我々も考えさせられます。引き続き、彼らと一番時間を共有することが出来る場所であろう食卓を大切に、温かいご飯、温かい会話を持って、「安心できる場所が夢舞台にはあるよ」というメッセージを伝え続けられるよう、かかわりを絶やさずに生活出来ればと思います。

## 6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし



改装前



改装後